

# Ⅰ. 2025年12月23日 高校生未来会議

## D-15

他 4名

山本 遼  
河原 慶丞

Made with CANVA

## 災害に対する政策提案

高校生の視点から、学校防災を  
「形だけの教育」から「想定外を減らす教育」  
へ進化させる政策を提案します。

D-15

他 4名

・山本 遼・河原 慶丞



## 2. 問題提起（現状）

### 意味を感じにくい訓練

関東圏・関西圏の高校生は、現在の防災授業・避難訓練に「生徒の意識改革に効果的でない」と感じています。

### 理由

- ・ 想定が固定されている
- ・ 自分ごとになりにくい
- ・ 考える余地が少ない



## 3. 私たちの考え

# 最も怖いのは、 「想定外」

### 対応力の育成

想定外を減らし、学校教育の中で様々な場面に応用可能な“対応力”を育てる必要があります。

### 重要な力

知識だけでなく、「考える力」「判断する力」「選択する力」が重要です。





## 4. 提案内容：

### ゲーム形式グループワーク

#### ① 事前準備



いつ

災害発生の  
タイミングを  
設定します。



だれと

一緒にいる人を  
設定します。  
ひとりでも可。



どこで何を

場所と行動を設定します。

生徒一人ひとりが上記を紙に記入します。

Made with CANVA



## 5. 進め方

01

紙を引く

グループメンバーが考えた  
紙を順番に引きます。

02

立場を捉える

引いた設定を「自分の  
立場」として捉えます。

03

最適解を考える

その状況で災害が起きたときの、各グループなりの  
最適解の行動を考えます。

正解は一つではありません。

Made with CANVA

## 6. 災害設定

災害の種類は先生や代表者が設定します。  
地域特性に応じて**変更可能**です。

### 地域特性の例

- ・ 山あいの学校 → 土砂災害
- ・ 海辺の学校 → 津波災害
- ・ 都市部 → 地震・火災

などなどさまざま



Made with CANVA



## 7. 対象と発展性

小学生



中学生・高校生



大人



地域・保護者も対象にできます。

- 年齢に応じて「条件の複雑さ」や「判断の責任範囲」を調整可能です。

Made with CANVA

## 8. 期待される効果



### 自分ごと化

災害を「自分ごと」として考えられます。



### 対応力向上

想定外への対応力が身につきます。



### 地域理解

地域特性を理解した防災教育が可能です。防災訓練への主体的な参加につながります。



### 主体的な参加

Made with CANVA

## 9. まとめ

想定外はゼロにできない

しかし、

**減らす**ことはできる

高校生の視点だからこそ提案できる

「考える防災教育」です。

私たちは、防災を“やらされるもの”から

“自分で考えるもの”へ変えたいと考えています。

Made with CANVA

